SDGs新聞	西日本旅客鉄道株式会社

新幹線や特急列車で、新鮮な食材を届ける「FRESH WEST」

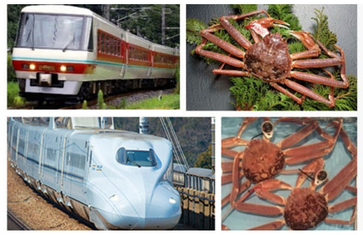
SDGsラジオを読んでみよう！

みなさんは、海で釣ったばかりのお魚を食べたことがありますか？びっくりするぐらいおいしくて、本当に感動しますよ！
鉄道会社の「JR西日本」では、全国の食材をもっと新鮮な状態で、たくさんの人に食べてもらうために、
2022年に新幹線や特急列車を使った、「FRESH WEST（フレッシュ・ウエスト）」というブランドを立ち上げました。
例えば、鳥取県で朝に獲れたカニを新幹線で運んで新大阪駅で販売したりなど、
鉄道を利用して、遠く離れた地域の人々に、新鮮でおいしい食材を「FRESH WEST ブランド」として届けています。
またいろいろな地域で、それらの食材を使った料理を楽しめるイベントも開催しているんですよ。
地域の魅力を全国に伝えることは、その地域がもっと豊かになるためにはとても大切なことです。
みなさんの街にも、全国に伝えたいステキなものがきっとあると思います。ぜひ、調べてみてください。

SDGsラジオの内容を、もっと詳しく知ろう！

画像参照：FRESH WESTイメージ画像（JR西日本公式HPより）

鉄道会社の「JR西日本」では、西日本各地の食材を新幹線や特急列車で新鮮な状態で届ける、「FRESH　WEST」というブランドを2022年に立ち上げました。西日本に広がるJR西日本の鉄道網を最大限に活用して、遠く離れた地域の人々へ、獲れたてのカニや魚、野菜や果物などを届けています。さらに、JR西日本のオンラインショップから受取場所・日時を指定して購入すれば、近くの受取場所へ運んでもらえる、その手軽さにも人気が集まっています。



JR西日本は「FRESH WEST」で地域の食材を新鮮な状態でたくさんの人に届け、「その地域を訪ねてみたい・応援したい」という気持ちを育んでいくことで、地域づくりに貢献しています。また、環境にやさしい乗り物である特急列車・新幹線で食材を輸送することは、環境負荷の低減にもつながっています。さらには、「物流の2024年問題」や「航空便の減少」をはじめとした、さまざまな社会課題の解決につながるとJR西日本は考え、今後もいろいろな視点から取り組みを進めていく予定です。

画像参照：新幹線や特急による鮮魚・活けガニ輸送イメージ（JR西日本公式HPより）

キーワード

新幹線

JR西日本が運行する新幹線路線は「山陽新幹線（新大阪～博多）」と「北陸新幹線の一部（敦賀～上越妙高）」です。

物流の2024年問題

法律により、2024年4月からトラック運転手の労働時間が短くなることで人手が不足する可能性があり、これを「物流の2024年問題」といいます。

航空便

飛行機で荷物や手紙を運ぶ方法です。遠くへ早く届けられるので、急ぎの物を送る時に使います。

対象ゴール

みなさんにできること！

全国各地の食材を食べることで、地域の発展に貢献しましょう。

おさらい

- JR西日本では「FRESH WEST」という、鉄道を利用した荷物輸送事業を行っている。
- 「FRESH WEST」で、遠く離れた人にも新鮮な食材を届けることができる。
- 「FRESH WEST」を通じて、いわゆる「物流の2024年問題」や環境負荷の低減など社会課題の解決にも貢献できる。

メモ

SDGsラジオ